

2023年 3月 2日

各 位

会社名 株式会社 クレオ
代表者名 代表取締役社長 柿崎 淳一
(証券コード：9698)
問合せ先 執行役員 管理本部長 鳥屋 和彦
(電話：03-5783-3560)

2023年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年3月2日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2022年5月10日に開示した2023年3月期連結業績予想を以下のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

(1) 2023年3月期 通期業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,350	1,230	1,260	800	100.12
今回発表予想(B)	14,700	875	877	485	60.67
増減額(B-A)	▲650	▲355	▲383	▲315	
増減率(%)	▲4.2	▲28.9	▲30.4	▲39.4	
(ご参考) 前期連結実績 (2022年3月期)	14,784	1,060	1,107	657	80.28

(2) 修正の理由

2023年3月期の通期業績につきまして、ソリューションサービス事業を除く各事業は市場のIT投資拡大などの追い風を受けた主要顧客の受注拡大等により堅調に業績推移いたしました。ソリューションサービス事業につきましては、戦略的受注プロジェクトにおいて発生した高原価状態の影響により、プロジェクト収束へ向けた開発コストの増加、要員に対する機会損失などが発生したこと、製品サービスでライセンス形式から利用料形式へのクラウドシフトが加速したことなどにより通期の前回発表予想を下回る見込みとなり、最新の業績動向を踏まえた結果、2023年3月期通期業績予想数値を修正することといたしました。

なお2023年3月期の年間配当金は、当初計画通り1株当たり40円を予定しております。

2. 今後について

戦略的受注プロジェクトの進捗につきましては、2023年3月期中の収束を予定しております。本プロジェクトのシステム開発段階においては高原価な状態となりましたが、中長期的な視野で受注した案件であり、今後の運用保守において安定的に業績貢献していくプロジェクトとなっております。

以上